

Grandeur Global Academy 沼津校 自己点検・自己評価シート

* 本シートは、日本語教育機関の告示基準の規定に基づき、当校にて定める自己点検・自己評価計画に則り作成されたものである

* 自己点検完了後にWebサイトに掲載すること

○ 十分に取り組んでいる（アンケート：90%以上）

△ 取り組んでいるが不十分

× 全く取り組めていない（アンケート：50%以下）

No.	評価内容 (実施日)	前回結果	今回結果	備考・改善計画
		Sep-19	Mar-20	
1	理念・目標			
	① 理念・教育目標・育成人材像は学則に明確に定められているか	○	○	
	② 理念・教育目標・育成人材像は教職員、学生に周知されているか	○	○	アンケート結果、教員は100%が「まあ知っている」以上と回答 学生は、98.7%が「だいたい知っている」以上と回答
	③ 理念・教育目標は、社会的に意義があるか。	○	○	
2	学校運営			
	1) 運営方針・自己点検			
	① 理念・教育目標・育成人材像を踏まえた特色ある学校運営をめざしているか	○	○	ICTツールを積極的に導入し、学習効果の高い授業を構築している
	② 事業計画に沿った運営方針が策定され、教職員に周知されているか	△	△	非常勤教員向けの説明の機会が不十分
	③ 日本語教育機関の告示基準を満たしているか	○	○	
	2) 組織・体制			
	① 設置者、設置代表者及び経営担当役員は、「日本語教育機関の告示基準」で定められた要件に適合しており、職務内容及び責任と権限が明確に定められているか	○	○	
	② 校長、主任教員及び教員は、「日本語教育機関の告示基準」で定める要件に適合しており、職務内容及び責任と権限が明確に定められているか	○	○	
	③ 生活指導担当者及び事務職員は、「日本語教育機関の告示基準」で定める要件に適合しており、職務内容及び責任と権限が明確に定められているか	○	○	
	④ 運営組織や意志決定機能が明確化され、有効に機能しているか	△	△	2020年4月以降の組織体制を決定、今後は新体制下で運営していく
	⑤ 入国管理局によって認められた申請取次者が配置され、職員・学生に周知されているか	○	○	今年度は、さらに2名が申請取次資格を取得
	⑥ 情報システム化等により、業務の効率化が図られているか	○	○	学生募集や学籍管理に関する独自システムを構築中
	⑦ 災害時の危機管理体制が整備され、職員・学生に周知されているか	△	△	アンケート結果、教員は62.5%が「だいたい整っている」以上と回答 学生は、100%が「だいたい知っている」以上と回答
	⑧ コンプライアンス担当者がおり、教職員に周知されているか。	△	△	選任済みだが、教職員の活用事例は少ない
	3) 労務管理			
	① 就業規則が明確に定められ、職員に周知されているか	○	○	
	② 就業規則に基づいた労務管理がなされているか	○	○	
	4) 学校情報の公開			
	① 学校のホームページ上に、学校情報及び自己点検・自己評価の結果を公表しているか	○	○	2019年9月実施の自己点検・自己評価をホームページにて公開中
	② ホームページ上に公開している情報は個人情報保護への配慮などにおいて、法令上または社会通念上、適正な表現になっているか	○	○	プライバシーポリシーについても公開中
	③ ホームページ上には募集対象国、現地の教育機関などに対し、適正な学校情報が提供されているか	△	△	多言語対応が十分とは言えない
	④ ホームページには、外部の意見を聞くための配慮がなされているか	○	○	
	⑤ 公開している情報が、常に最新のものであるよう留意しているか	△	△	サイト構成を変更したため、各ページ記載内容を修正中

3		教育活動			
	1)	教職員			
		① 教職員の評価が行われているか	△	○	2019年度末に実施済み、今後は評価項目の見直しも検討
		② 学校運営と将来構想に適合した教職員の確保と育成を行っているか	△	△	2020年4月以降の新組織体制下で、順次実施していく
		③ 教職員の能力開発のために、内部研修実施や外部研修参加支援対策を積極的に行っているか	△	△	2019年度は外部講師による研修を2回実施、今後も計画していく
		④ 教職員の進学・研究・発表活動や資格取得を支援する体制があるか	×	×	早期に制度構築を目指す
		⑤ 教職員が学校の理念・目標について共通認識をもつ取り組みが行われているか	○	○	全体会議にて発表（職員アンケート：「まあ知っている」以上が100%）
		⑥ 教職員がそれぞれの目標を達成するための体制が整備されているか	△	△	人事評価制度に、各自のチャレンジ目標を確認する項目を設定、今後運用予定
	2)	カリキュラム・クラス編成			
		① カリキュラムは教育目標達成のために体系的に編成され、その意図が教員間で共有されているか	○	○	
		② カリキュラムの運用について検討・改善が行われる体制があるか	○	○	
		③ クラス編成は学生の能力を測ったうえで適切に行っているか	○	○	
	3)	クラス運営			
		① クラス担任は、クラスの学生に学習目標や試験に関することなど、必要な情報を伝えているか	○	○	ICTツールを活用し、常に最新の情報が学生に届くよう配信出来ている
		② クラス担任は、学生の目標、学習状況、生活情報などを把握しているか	○	○	
		③ クラス担任は、クラスの学生の出席状況、在留資格更新状況を把握しているか	○	○	
	4)	教材			
		① 適切な教材やICT機器が備えられ、教員はそれらを利用できるスキルをもっているか	△	○	ICTツールの活用に関する教員研修を実施予定
		② 積極的に教材開発に取り組み、教員間で共有しているか	△	○	専任教員を中心とした教材開発を進め、教員間で共有している
		③ 教材使用の際、著作権に十分留意し、必要があれば出典を明らかにしているか	○	○	
	5)	授業			
		① 教員の授業評価を実施しているか	○	○	
		② 授業の質を一定に保つとりくみが行われているか	△	△	教材の共有化を推進中、今後は教員研修等の充実を計画
		③ 授業は学習計画にそって進められているか	△	○	
		④ 学生の学習進捗状況を教員間で共有できているか	○	○	情報共有ツールを活用し、出勤前から学習進捗が確認可能
		⑤ 学生の学習進捗にあった指導体制ができているか	○	○	
		⑥ 授業の方法について、教員間で共通の認識をもつ取り組みを行っているか	○	○	
		⑦ 日本語能力試験の認定率向上のための指導体制は整っているか	△	△	今後、通常授業以外の補習枠についても体制強化する
		⑧ 日本留学試験の日本語科目の指導体制は確立しているか	△	△	今後、通常授業以外の補習枠についても体制強化する
		⑨ 進学に必要な日本語以外の科目を指導する体制が確立しているか	△	△	2019年3月に数学及び総合科目について実施済み、今後体制強化する
	6)	評価			
		① 計画的に形成的評価、達成度評価を行い、結果を指導の改善に生かしているか	△	○	評価結果に基づき学生との個人面談を実施している
		② 学生は、学期ごとの学習目標を達成できているか	△	△	達成できている面もあるが、個別に対応する必要のある項目もある
		③ 学生の成績評価規準が明確に示され、適正に評価を行っているか	○	○	
		④ 個々の学生の試験結果データが蓄積・分析され、指導にいかされているか	△	△	学生データベースの活用方法について、引き続き検討していく
		⑤ 成績評価を学生に伝えているか	○	○	
		⑥ 試験結果以外による評価方法があり、それを実施しているか	×	×	クラス貢献度や学習発表評価等の評価手法を検討中
	7)	進路指導・キャリア指導			

	①	教職員全体として、組織的に学生に十分な進路情報を提供し、キャリア教育に取り組んでいるか	△	△	2020年3月卒業生への対応結果を評価し、今後の進路指導に活用していく
	②	学生が進路について相談できる体制が確立しているか。	○	○	但し、事前に予約することができない学生がいるため、相談方法を再周知
	③	進路指導担当者が特定され、学生に周知されているか	○	○	アンケート結果、学生の96.5%が進学について「だいたい相談できている」以上と回答
	④	進学先や地域との連携、協力体制を築くように努めているか	△	○	地域イベントへの積極的な参加（地区運動会、夏まつり等）、開校イベントへの招待等
	⑤	学生がキャリアデザインを描ける体験企画や行事を実施しているか	△	△	進路指導には力を入れているが、体験企画に踏み込んだ対策を検討中
	⑥	学生卒業後のフォローやネットワークづくりができていますか	—	△	2019年3月卒業生の相談窓口開設
4		学習成果			
	①	日本語能力試験、日本留学試験等の結果を把握し、公表しているか	×	△	結果を収集済み 今後、公表予定
	②	日本語能力試験合格率は目標に達しているか	×	×	今後改善が必要
	③	進学率は目標に達しているか	—	○	2019年3月卒業生について、進学希望者の進学率100%
	④	卒業認定が、基準にしたがって適切に行われているか	—	○	
	⑤	卒業生の進路を把握し、公表しているか	—	△	進路は把握済み 今後、公表予定
5		学生指導・支援			
	1)	指導体制			
	①	学校教職員全体で学生指導に取り組む体制が確立しているか	○	○	
	②	指導の方針が、教職員間で共有されているか	△	△	アンケート結果、教員の60.0%が「まあ共有されている」以上と回答
	③	教職員が学生指導について理解し、知識を深める機会が設けられているか	△	△	ICTツールを使用した情報共有を開始、今後は改善を継続する
	2)	在籍管理・アルバイト指導			
	①	出入国在留管理庁が定める入国・在留関係の法令遵守指導を行っているか	△	△	非常勤教員向けの情報共有の場を増やす必要がある
	②	学生の在留資格およびその期間更新時期等に関する情報管理を適切に行いながら指導しているか	○	○	
	③	学生の出席状況の管理とその指導体制が確立されているか	○	○	
	④	在留資格「留学」でできるアルバイトについて、適切な指導を行っているか	○	○	
	⑤	学生のアルバイト状況を把握し、問題に対処できているか	○	○	毎週1回、アルバイト状況確認を実施
	⑥	学生の問題行動に適切に対処し、指導記録を残すとともに情報管理しているか	○	○	
	⑦	学生情報は、常に最新のものに更新するように努めているか	△	△	システム導入スタート、改善継続中
	⑧	関係省庁への定期報告は、遅延なく行われているか	○	○	
	3)	健康管理			
	①	学生全員が国民健康保険に加入しているか	○	○	
	②	年1回定期的に学生の健康診断を実施しているか	○	○	
	③	感染症発生時の措置を定めているか	×	△	地域医療機関の連絡先リスト化、学校への緊急連絡方法を指導徹底
	④	近隣の医療機関やカウンセラーなどの専門家と連携しているか	△	△	周辺医療機関に周知済み、今後は連携を強化する
	⑤	学生に対し、日常的な健康観察を行っているか	△	○	常備薬、体温計等を完備
	⑥	学生の健康相談（心のケアを含む）体制が確立しているか	△	△	クラス担任が窓口となり、相談内容に応じて対応者を決定する
	4)	生活指導			
	①	日本国の法令を遵守させる指導を行っているか	○	○	
	②	学生が日本の文化・習慣について理解するための指導やアドバイスが適宜行われているか	○	○	
	③	学生の生活相談に関する体制が整備され、機能しているか	○	○	
	④	教職員が生活指導についての知識を深める機会が設けられているか	○	○	アンケート結果、教員の100%が「まあできている」以上と回答

5)	安全・危機管理			
	① 災害・事故対応の危機管理マニュアル作成や教職員・学生の連絡網整備ができていますか	△	△	整備が不十分のため、早急にマニュアル等を作成する
	② 学校で防災訓練や避難訓練、交通安全指導を定期的実施しているか	○	○	
	③ 学生が居住する地域の防災訓練への参加を促しているか	○	○	
	④ 緊急避難経路等が学生や職員に周知され、危険物・障害物が無い状態か	△	△	入学時に緊急避難場所を全員で確認 職員向けの情報共有を進める
	⑤ 防災用品が備蓄されているか	×	△	但し、今後拡充が必要
	⑥ 災害に備え、地域の関係機関、団体と連携しているか	△	△	消防署等々協力して学校独自の防災訓練を実施しているが、避難訓練等の拡充を検討
	⑦ 校内安全点検や、防犯教育等教職員・学生の安全対応能力向上の取り組みを、定期的に行っているか	×	△	入学時に警察署・消防署・市役所と連携し防犯教育実施中
	⑧ 緊急時、学生の母国と連絡がとれる体制が確立しているか	○	○	
6)	学生支援			
	① 授業以外に体験活動や行事などが企画され、学生が学校生活や日本社会に馴染めるような工夫をしているか	○	○	
	② 住居やアルバイト等、学生の生活環境への支援体制が整っているか	○	○	
	③ 学校は、学生が生活相談しやすい体制を整えているか	○	○	アンケート結果、教員の100%が「まあできている」以上と回答 学生の96.1%が「相談しやすい」以上と回答
	④ 学生の母語による相談に対応できる体制を整えているか	○	○	
	⑤ 学生が個性や長所を伸ばし、力を発揮できるようにするための工夫はあるか	×	△	学習発表会、日本文化体験を実施 今後拡充
	⑥ 学生の、学校に対する満足度を把握する取り組みは行っているか	○	○	
	⑦ 緊急時に24時間通じる学校の連絡先を学生に周知してあるか	○	○	
	⑧ 学生の保護者への情報提供ができていますか	×	×	早期に実施予定
6	教育環境			
	① 施設・設備は、「日本語教育機関の告示基準」で定める要件に適合するよう意識して整備されているか	○	○	
	② 施設・設備は不具合なく安全で、常に清潔に保たれているか	○	○	
	③ 教室の照度・換気は十分に確保されているか	○	○	
	④ 教室の遮音性は十分か	○	○	
	⑤ 教育に必要な視聴覚機器・IT機器が備えられているか	○	○	
	⑥ 図書は十分に備えられているか	○	○	
	⑦ 保健室が備えられているか	○	○	
7	入学者の募集と受け入れ			
	① 学生の受け入れ方針が理念・目標に適合するように定められ、学校案内・募集要項に記載されているか	△	△	ホームページにて公表開始、募集要項への記載を進める
	② 定員・在籍者数の設定は適正か	○	○	
	③ 納付金の設定が適正であり、その内訳と金額が募集要項に明示されているか	○	○	
	④ 授業料以外に必要な納付金が募集要項に明示されているか	○	○	
	⑤ 関係法令に基づいた授業料の返還規定が定められ、学則等に明示されているか	○	○	
	⑥ 学生募集活動は、適正かつ計画的に行われているか	○	○	
	⑦ 学生募集活動において、学修成果は正確に伝えられているか	—	—	2019年3月卒業生実績を、今後の募集活動時に活用

	⑧	入学選考は、適正かつ公平な基準に基づいて行われているか	△	△	面接試験、筆記試験を実施 今後拡充
8		財務			
	①	学校の財務基盤は中長期的に安定しているか	×	×	開業初期のため（中長期的に改善する計画）
	②	予算及び収支計画は有効で妥当なものとなっているか	○	○	
	③	財務について、会計監査が適切に行われているか	○	○	
	④	財務情報の公開体制は整備されているか	×	×	経営安定化を待って公開を検討する
	⑤	経理規程が整備されているか	○	○	
9		法令順守			
	①	出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等を遵守しているか	○	○	
	②	日本語教育機関が順守すべき法令に沿った運営方針となっているか	○	○	
	③	個人情報保護のための対策がとられているか	○	○	
	④	学校運営の自己点検・自己評価・第三者評価を行い、その結果を公表しているか	△	△	第三者評価は未実施
	⑤	自己点検・自己評価、第三者評価の結果に基づいた改善がなされているか	△	△	第三者評価は未実施
10		地域貢献・社会貢献			
	①	学校として、学生の地域イベント・ボランティア活動参加を促し、国際交流を支援することで、学生が地域の一員としての自覚をもてるよう指導しているか	○	○	
	②	地域の自然や文化財、伝統行事、図書館、博物館、地域の人々などを、教育資源として活用しているか	△	△	一部のみ実施中
	③	地域企業との交流を行い、学生のキャリアデザイン指導に生かしているか	△	△	介護施設との連携を開始、今後は他業種にも拡大していく方針
	④	地域住民との交流により、日本人側の異文化コミュニケーションスキルを向上させることに貢献できているか	△	△	地域運動会、夏まつり、防災訓練参加 今後も地域行事に積極的に参加予定
	⑤	学校運営に地域住民の意見を反映し、その検討結果を公表するしくみがあるか	×	×	検討中
	⑥	地域に情報発信し、担える役割をアピールしているか	△	△	Webサイトで日本語教育機関としての役割を示している。情報発信の質向上を検討中
	⑦	地域に向けた公開講座などを実施しているか	×	×	検討中

GGA自己点検・評価シートVer.1.0

承認者	確認者	確認者	評価者
			